



たんぽぽぐみだより

7月

暑い日が本格的になり、水遊びや氷遊びなど夏ならではの遊びを元気いっぱい楽しんでいます。そんな中、子どもたちが大切に育てたきゅうりとオクラも大きく育ち、みんなで収穫しました。今月は、収穫から食育活動までの子どもたちの様子を紹介します。



とれたよ～！



育てたきゅうりおいしいね♡

わあ！大きい！



自分たちで大切に育てた野菜を収穫し、味わう経験を通して、育てる楽しさや食べる喜びを感じてほしいという思いから、きゅうりの収穫・食育活動を行いました。

切ったら種あったよ



おいしい♪



自分で作ったからいつもよりおいしいかも♪



保育者がきゅうりを収穫する様子を窓から興味津々で見守った子どもたち。翌日には実際にきゅうりに触れたり目の前で切る様子を見たりしました。包丁やピーラーできゅうりが薄くスライスされていく様子をじっと見つめ、「きゅうり食べたい人～！」という声掛けには「はーい！」と元気よく手をあげる姿が見られました。

まずはそのままの味を楽しみ、次に少しだけ塩をつけて味わいました。目の前で切る様子を見たり、香りや形に触れたりしたことで、普段は少し苦手な子どもでも自分から口に運ぶ姿が見られました。自分たちで育てた野菜を味わう中で食べることの楽しさや野菜への親しみを感じる時間となりました。

さわってみようかな



食べてみようかな



塩かけて～



見て～きゅうり♡

冷たいな～



オクラのおなかはどんなの？



とれたね！



大きいよ！



すご～い！



育てていたオクラを子どもたちと一緒に収穫し、収穫したオクラをぎゅっと握りしめ大事そうに持ち歩く子どもの姿が見られました。身近な野菜に触れ、形や感触、匂いなどに興味を持って楽しんでほしいという思いからオクラの観察やスタンプ遊びを行いました。

『やさいのおなか』という絵本を見た後、「オクラのおなかはどんなのかな？」と半分に切って断面を見てみました。種を触ってみたり匂いをかいでみたりしながら不思議そうにオクラの断面を見つめる子どもたち。大きく育ち硬くなったオクラは食べることが難しいことを伝え、オクラスタンプを楽しみました。スタンプするとオクラならではの形が画用紙に広がり、できあがった模様を嬉しそうに眺めたり、何度もスタンプを押して楽しんだりする姿が見られました。野菜に触れる中で、形や感触の面白さを感じる経験となりました。

種あった！！

かわいい模様♪

スタンプ押せた！

たのしい♪

手についちゃった！

